



千里中央ライフサイエンスビルのFM千里スタジオ外観



写真左から パーソナリティ林優子さん、安藤、諏訪

吹田 GE (=ギターアンサンブル) が、FM 千里生放送に出演しました！ラジオ放送初出演！

2020年6月24日(水)『ごきげん千里 837! (やあ、みんな)』の吹田市情報提供コーナー「ズームアップ」に、代表の安藤と諏訪の二人が出演しました。

午前11時15分から午前11時25分までの10分間の短い時間でしたが、番組のベテランパーソナリティで富田林出身の林優子さんとの放送直前の雑談で緊張感が解れ、「キュー」出された時は少々緊張しましたが、比較的リラックスして放送スタート。

番組では、冒頭、林さんから簡単に吹田 GE の発足からの経緯の説明があり、そのあと、「活動内容は？」や、「クラシックギターとはどんなギター？」などの質問に、安藤から、ナイロン弦を使っていることや、定期演奏会以外に、福祉施設訪問演奏や地域の文化祭などのイベント出演などの活動も多く、クラシックだけでなく、他のジャンルのポピュラー、ラテン、歌謡曲、演歌など幅広く演奏していると答え、続いて、「コロナの影響は？」の問いに、諏訪から、第14回定期演奏会が開催直前に中止となったこと、その後、毎土曜の午後の合奏練習も、吹田市の施設が利用できず活動休止が続き、ようやく7月からボチボチ練習を再開することになったと報告。

更に、「毎土曜の練習は？」については、緊張した(?)合奏練習の合間のコーヒータイムは、活動の打合せ以外に、メンバーに団塊世代前後が多いこともあり、失敗談やハプニングなどの個人的なカミングアウトや、日常生活に関わる情報交換など、笑いに溢れて和やかな雰囲気です。リラックスしているなど、その様子を紹介。

加えて、「ホームページがとても充実していると聞いていますが？」との問いに、その分野に詳しいメンバーに、小まめに日々更新してもらっており大変助かっていることや、「吹田ギターアンサンブル」で検索し、ホームページを見れば、活動の全てが、常に最新の状態で分かるようになっていて、それを見て活動に参加するメンバーが増えていることなどを説明。

途中で、中止になった第14回定期演奏会の予定曲のひとつ「ある恋の物語」の直前の練習録音を放送で流し、最後に、吹田 GE からの「お知らせ」としてメンバー募集を PR。クラシックギターの経験がある方、或いは、他のギター、フォークソングや軽音楽でギターの経験があり、クラシックギターで合奏を演奏してみたい方などを募集中で、幅広い年齢層の活動参加をお待ちしており、ホームページの「CONTACT」や、代表の安藤の携帯電話(090-3488-4865)などからの問合せ方法を伝え、無事、番組終了！ (文責: 諏訪)